



# 闘春



## 2009年 元旦

NO. 652  
発行  
09・1月1日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行責任者  
守橋久仁雄  
編集責任者  
教宣部

### 年頭にあたって

国鉄新潟地方本部  
執行委員長 守橋久仁雄

『トヨタ・いすゞで派遣・期間従業員』『ソニー16,000人削減』『内定取り消し』…昨年12月に入ってから新聞トップ記事だ。アメリカに端を発した世界金融危機。自民党政治が財界・大企業一体で進めてきた異常なアメリカ依存、極端な輸出依存のツケが一気に回った。

自動車、電気などの輸出企業が景気後退を理由に非正規雇用労働者削減を打ち出し、正規労働者にも拡大している。『減産・コスト削減』は今後中小企業をはじめあらゆる分野に波及し、さらに雇用情勢が深刻になるとみられる。

老舗の新潟相互タクシーや新潟タクシーの倒産に驚いたが、県内でも非正規労働者の雇止めが500人を超えたといわれている。

大企業は、人員削減の理由に『減産』をあげるが、実態は莫大な利益を上げ、配当は株主を優遇し、巨額の内部留保を抱えている。安易に『苦渋の選択』とは言わせられない。

切羽詰った労働者が立ち上がり、世論の高まりに政府はようやく企業に対する『啓発・指導』の通達を出し、『生活防衛のための緊急対策』を発表した。その中で三年後の消費税増税実施も明言依然として大企業減税をすすめる一方で、穴埋めに消費税を使うことは明らかである。大幅賃上げはじめ労働者派遣法の抜本改正、年金、医療、介護の拡充、平和憲法、守れ、は多くの国民の声。09春闘は『生活危機突破』の闘いが中心軸とならざるをえない。

JR不採用問題の早期解決をめざす闘いは、12・7県集会以200名が参加し、南裁判長提案や国土交通相発言をうけて、政府の決断を迫る運動を強めることを誓った。集会成功に尽力頂いた皆さんにあらためて感謝申し上げたい。

08年『今年の漢字』に『変』が選ばれた。総選挙に勝利し、政治のカジを国民の側に切り替えるために共同の闘いを強めよう。今年もご協力よろしくお願いします。

